

平成27年度 奈良県教育委員会が実施した関連行事

団体名	行事名	期日(期間)	会 場	参加対象	内 容	参加人数
奈良県教育委員会	みんなあつまれ！ いのち かがやき フェスティバル	10月24日(土)～25日(日)	うだ・アニマルパーク	幼児・児童・生徒、保護者、 地域の人々	世代を超え、子どもたちや保護者・地域の方々、県内の学校・教育関係者が、うだ・アニマルパークに結集し、いのちの大切さをテーマにした様々な体験や心の交流を通して、「いのち」「絆」「ぬくもり」の大切さが実感できる機会を提供することで、子どもたちをはじめとする県民の思いやりの心を育み、規範意識、社会性を高める契機とします。	6130
	平成27年度 奈良県公立学校 優秀教職員表彰	10月29日(木)	県庁 (第一会議室)	「奈良県公立学校優秀教職員表彰実施要綱」に基づき 選考された被表彰者	職務に精励し、他の教職員の模範となる教育活動を実践している教職員及び教職員グループを表彰し、表彰実践事例を公表することにより、県内の学校教育の活性化を図ります。	13
	第23回 奈良県産業教育フェア	11月14日(土)	県立奈良情報商業高等学校	小・中学生及びその保護者、 教育関係者、産業界及び 広く県民等	研究・体験発表、作品展示・実演、学校紹介、進路相談、販売実習、即売、実演・体験コーナー	2000
	平成27年度第46回 学校音楽祭	10月25日(日)	奈良県橿原文化会館	出演者一幼・小・中・高・大 学生 観客一幼・小・中・高・大 学生及び保護者、教育関係 者、県民等	園児、小学生、中学生、高校生、大学生が一堂に会し、声楽(合唱、独唱等)や、器楽(器楽合奏、ギター合奏、吹奏楽、オーケストラ等)の発表をして各校種の交流を図るとともに、本県における音楽教育の振興と音楽文化の向上発展に役立てます。	355
	親子ふれあい 運動遊び教室	10月17日(土) 10月17日(土) 10月24日(土) 11月1日(日) 11月11日(日) 11月22日(日)	天理市二階堂小学校 広陵町真美ヶ丘第一小学校 橿原市真宮北小学校 五條市牧野小学校 大和郡山市郡山西小学校 橿原市畝傍東小学校	幼児・小学生とその保護者	幼少期からの「遊びをとおした運動」、「運動を始めるきっかけづくり」、「学校や家庭での体力向上の取組」など、運動の楽しさを親子で体験し、その重要性を保護者に啓発することにより、子どもたちの運動習慣の定着を図り、生涯にわたって健康を保持増進できるようにします。	311
	みんなでチャレンジ！	平成28年2月13日(土)	県立橿原公苑第一体育館	幼児・小学生とその保護者 (参加予定数1200)	第1部では「チャレンジ運動大会」と題し、仲間と力を合わせて「ペアなわとび」や「8の字大なわとび」の記録に挑戦することを通して体力の向上を図る。また、第2部では、県のホームページ等で紹介している運動遊びを親子や友達同士で行うことを通して親子のスキンシップや友情を深め、体を動かすことの楽しさを体験する機会とします。	—
	人がつながる 「地域と共にある 学校づくり」研修講座	12月1日(火)	県立教育研究所	県内公立幼・小・中・高等学校 及び特別支援学校の教 職員	学校・園がベースとなり、保護者や地域の人々の教育活動への参画・協働を通して、地域ぐるみで子どもたちを育てるための方途について学びます。	191
	家庭教育啓発チーム 「きらら」 第4回研修会	10月4日(日)	県立教育研究所	県内高校生	○アクティビティⅠ ～コミュニケーションカアップをめざして④～ ○アクティビティⅣ ～子どもたちの「モデル」となる大人になるために～	39
	家庭教育啓発チーム 「きらら」 第5回研修会	12月20日(日)	青垣生涯学習センター	県内高校生	○アクティビティⅠ ～コミュニケーションカアップをめざして⑤～ ○アクティビティⅤ ～子どもたちの「モデル」となる大人になるために～	33
	家庭教育研修会 (学童期)	10月19日(月)	県立教育研究所	小学校1年生～4年生位 の子ども、保護者、教職員等	心身ともに健全な子どもの育成を目指して、家庭教育をめぐる今日的な課題や今後の在り方について研修を深め、家庭教育の充実を図ります。	120
	家庭教育セミナー & イベント	平成28年1月23日(土)	イオンモール高の原	乳幼児、小学校低学年、 その保護者、県民	乳幼児や児童と保護者が、共に楽しみながら学んだり、ものづくりや体験を通して、家庭教育の大切さに気づいていただくイベントを開催します。 専門家による「親子で歯磨き教室」「親子で運動遊び」、家庭教育啓発チーム「きらら」のメンバーによる「著の持ち方教室」「飛び出す紙コップ」「きららと一緒に踊ろう」などのブースを運営します。	800

平成27年度 奈良県教育委員会が実施した関連行事

団体名	行事名	期日(期間)	会 場	参加対象	内 容	参加人数
奈良県 教育委員会 ・ 橿原考古学 研究所附属 博物館	家庭教育研修会(思春期)	11月9日(月)	県立教育研究所	小学校5年生位～中学生の 保護者、教職員等	心身ともに健全な子どもの育成を目指して、家庭教育をめぐる今日的な課題や今後の在り方について研修を深め、家庭教育の充実を図ります。	122
	人権教育啓発講座2	12月9日(水)	県立教育研究所	教職員 市町村行政職員 一般	人権に関わる今日的な課題解決のため、一人一人の人権感覚、人権意識の向上の大切さについて広く啓発します。	110
	人権教育推進 (児童生徒支援) 教員研修会	11月9日(月)	県立教育研究所	県内公立小中学校の 人権教育推進 (児童生徒支援) 教員	①講演「つなぎたいこと・伝えたいこと」 ②グループワーク 講師 大阪市立南小学校長 山崎一氏	101
	識字合同学習会 (第14回ふれあい広場)	12月12日(土)	川西文化会館	市町村の識字学級生及び 関係者、日本語教室・中 学校夜間学級・自主夜間中 学校の生徒及び関係者、県 民、県・市町村職員、学校 教職員、社会教育関係団体 指導者	①識字学級等の取組紹介 ②識字学級生等の作文発表 ③識字学級生等の作品展示 等	169
	人権教育ミドルリーダー 育成講座	12月24日(木)	菟田野人権交流センター	平成27年度人権教育ミドル	①講義 ②フィールドワーク	24
	後期企画コーナー展示 「紀州の漢学者 中尾請軒と 大和の人びと」	平成27年9月～平成28年2月	県立同和問題関係史料 センター	一般 (人数は1月20日現在)	和歌山県の被差別部落出身の漢学者である中尾請軒と、奈良県の部落内外の多様な人々との交流について残された史料から、差別―被差別の関係を乗り越える社会の姿を展望します。	320
	橿原考古学研究所 附属博物館 秋季特別展 「人のかたちの埴輪は なぜ創られたのか」	10月3日(土)～11月23日(月) 毎週月曜日休館 (ただし、10月12日・11月23日は 開館、10月13日は休館)	橿原考古学研究所附属博物館	県民	4世紀中頃の人物埴輪出現前夜から紐解き、盾持埴輪の創出を経て、5世紀後半に様々な姿態の群像が出そろった過程を、考古学的に検証していきます。	10512